



日本向け マレーシア産の PKS輸出について



株式会社アローフィールド

〒662-0015 兵庫県西宮市甲陽園本庄町5-16

☎ 0798-75-1100

✉ biomass@arrowfield.co.jp

<http://www.arrowfield.co.jp/>



PKS輸出について

- PKS原産地：マレーシア
 - 品種： Tenera 種
 - 供給可能量は
 - 30,000MT/月
 - 360,000MT/年
 - 全てのPKS在庫は、以下両者にてGGL 認証取得済み
 - 採集者
 - 貿易業者
-



PKSの供給提案内容

- すべてのPKS 在庫は、GGL 認証を受けたマレーシア政府系企業が収集した物です。
 - 契約期間：長期契約可能（20年等）
 - 契約当事者：マレーシア国営企業
 - 日本のエンドユーザーと直接契約締結が可能
 - 取引条件：FOB のみ
 - 支払条件：L/C at sight
-



マレーシア国営企業について

マレーシア国営企業は世界最大級の粗パーム油(CPO)生産会社で、年間生産量は約300万MTであり、世界のCPO生産量の4%、マレーシアのCPO生産量の15%を占めています。

マレーシア国営企業はアジア、北米、欧州の9カ国で事業を展開しています。

2012年6月28日にブルサ・マレーシアのメインマーケットに上場したマレーシア国営企業は、マレーシアを拠点とする農業関連企業であり、新規株式公開では世界第3位の104億リングットを調達しました。

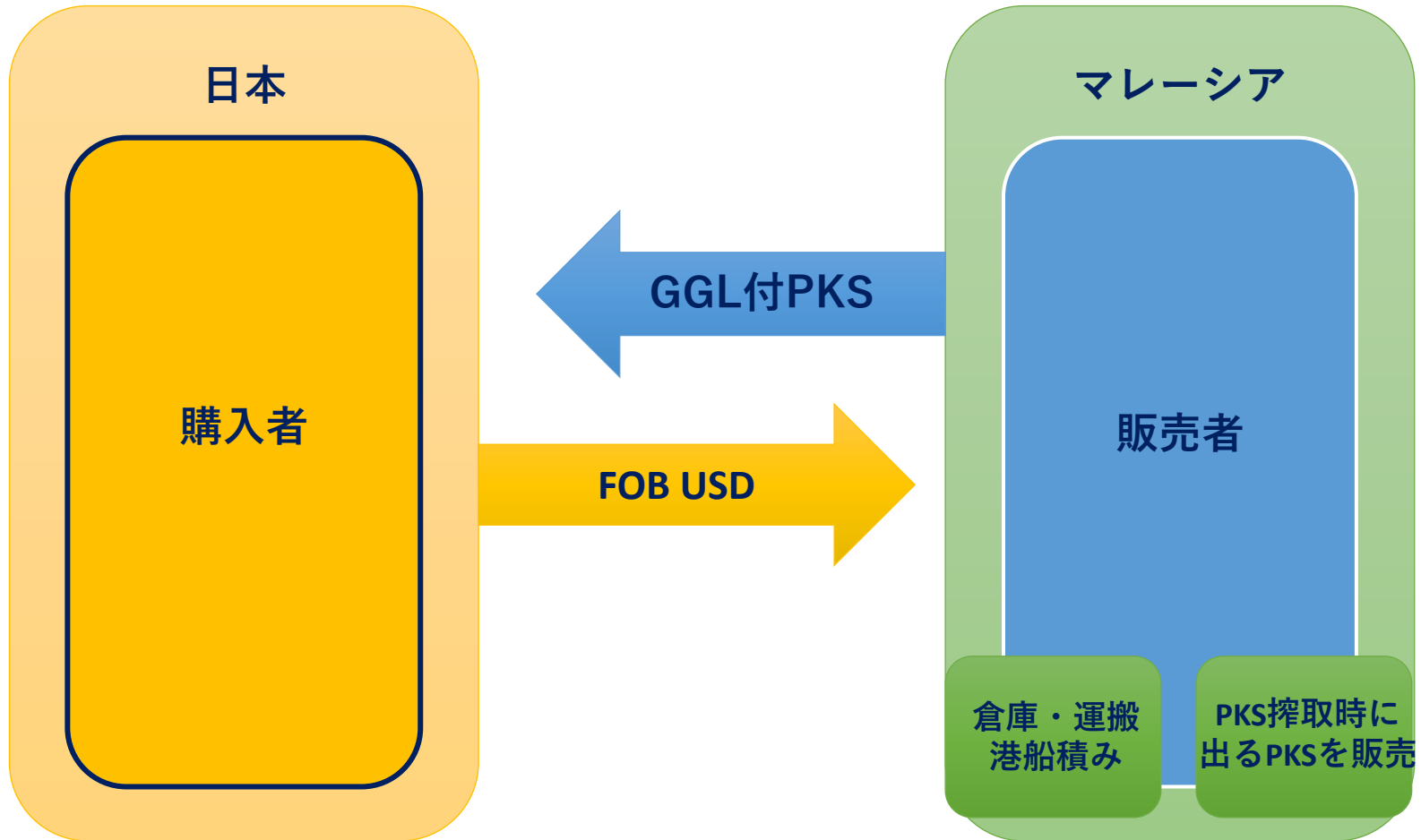
2007年に連邦土地開発公社（FELDA）の商業部門として設立され、パーム油の川上・川下事業やその他の農業関連事業への投資を統括しています。

主にプランテーション、砂糖、総合農園、ロジスティクス&サポート事業の4つの中核事業部門に重点を置いており、51,000人を超える従業員によって支えられています。

50年にわたる業界の専門知識を生かし、持続可能なビジネスを継続的に推進する一方、循環経済から新たな収益源を開拓し、さらなる価値を創造することに全力を注いでいます。



日本へのPKSの輸出商流





PKS 供給可能数量及び時期

国	港	月間 供給可能量	供給開始 可能時期
東マレーシア	サバ州 ラハッタトゥー港	20,000MT	2024年4月
西マレーシア	クアンタン港 もしくはパシルグダン港	10,000MT	2024年1月



共通のヤード設備

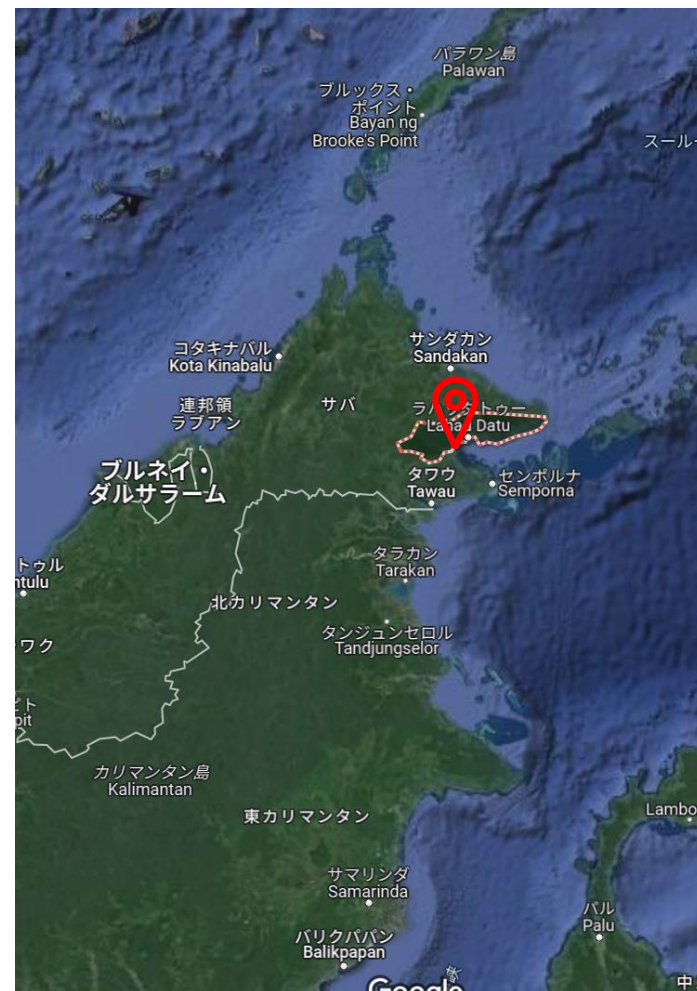
- ヤードまたは備蓄設備は9,000~20,000m²
- 生産ラインは2台から3台のふるい機で構成
- 毎月10,000トンから40,000トン进行处理可能
- 一般的なヤードは3台のホイールローダーと独立したウェイトブリッジで構成





ラハッタトゥー港(東マレーシア)

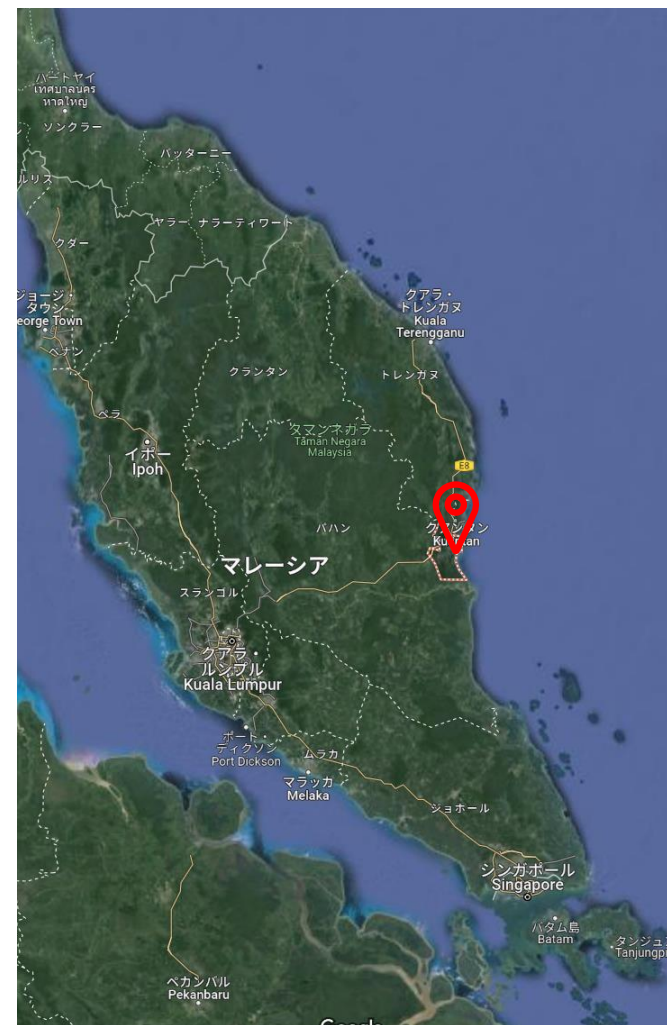
- ◆ 港内喫水12m
- ◆ 最大船舶サイズ20,000 mt
- ◆ ビーム制限なし
- ◆ 税関・出入国審査が現地で可能
- ◆ 港から3km以内に在庫備蓄所
- ◆ クレーンとバケットによる積み込み
- ◆ 5日間で10,000トン





クアンタン港(西マレーシア)

- ◆ 港内喫水16m
- ◆ 最大船舶サイズ50,000 mt
- ◆ ビーム制限なし
- ◆ 税関・出入国審査が現地で可能
- ◆ 港内備蓄
- ◆ ベルトコンベアーによる積み込み
- ◆ 5日間で10,000トン



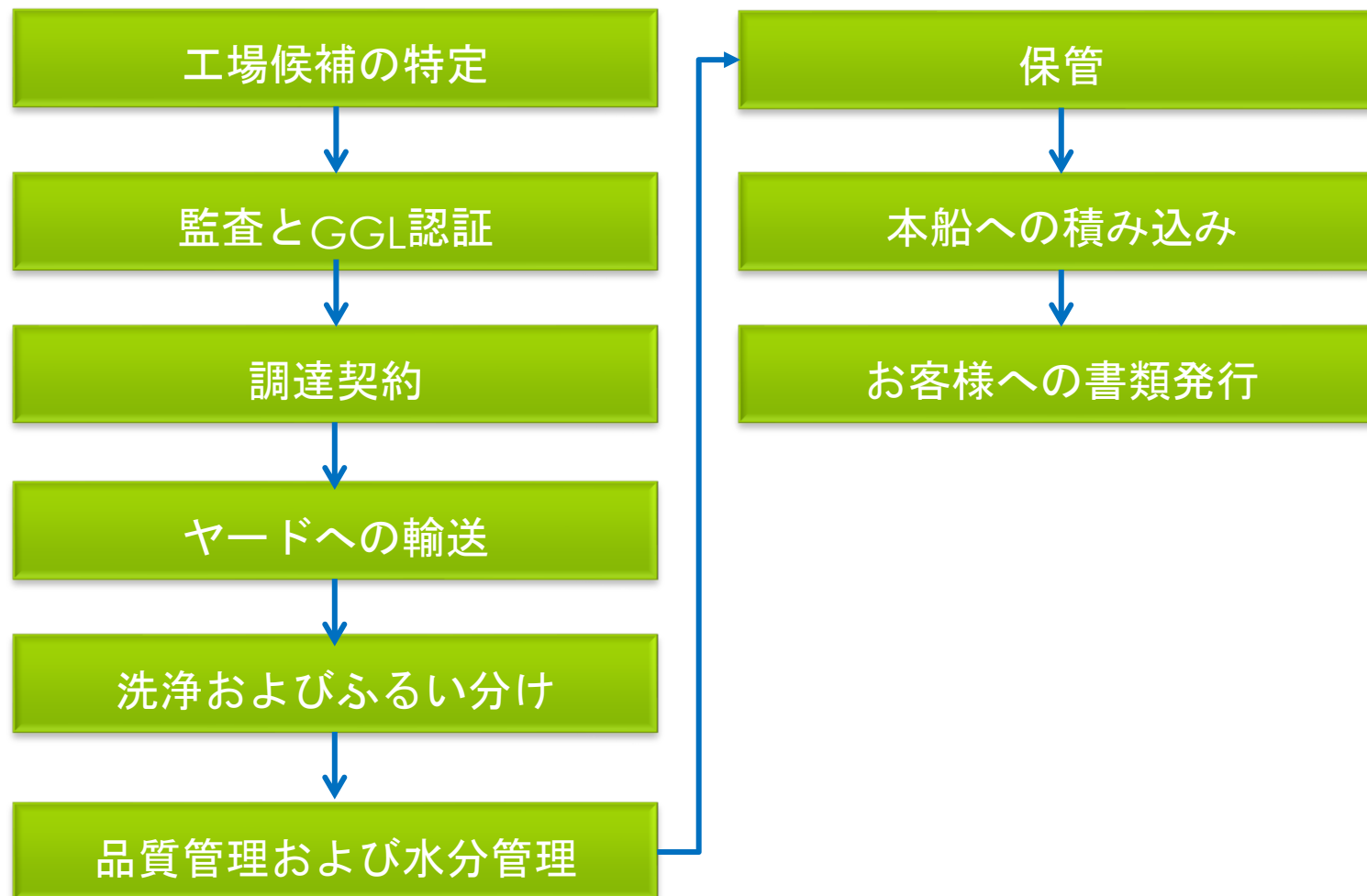


認定資格

- **全てGGL認証取得済。**
 - **お客様のご要望がない場合、より安価な非GGL認証の選択肢をご提供いたします。**
 - **必要に応じて、燻蒸認証も提供可能です。**
-



ワークフロープロセス





お問い合わせ

株式会社アローフィールド

662-0015

兵庫県西宮市甲陽園本庄町5-16

☎ 0798-75-1100

✉ info@arrowfield.co.jp

ご質問やご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせください。

👉 <https://ssl.arrowfield.co.jp/company%20-%20EN.html>

👉 https://ssl.arrowfield.co.jp/inport_EN.html
